田畑 耕史郎 さん

WISE 1 期生

国際感染症学院　分子病態・診断部門　出身

Q 現在、どのような研究や仕事をされていますか？簡単にご紹介ください。

A 北大に新設された創成研究機構ワクチン研究開発拠点でフラビウイルス感染症に対するワクチン開発、並びに経鼻インフルエンザワクチンの開発に関わる研究をしています。

One Health モジュールの実習で

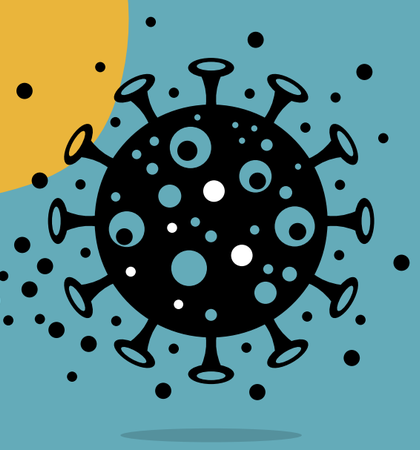
Q 大学院で学んだ One Health について、重要だと感じたことは何ですか？また、現在の研究に活用できていることがありましたら教えて下さい。

A 研究対象としている人獣共通感染症は、ヒト以外に感染宿主を有する病原体です。これまでに唯一根絶することができた天然痘のようなヒトのみで感染環が形成されている感染症と比べ、人獣共通感染症はヒト以外にも感染環を広げているため根絶は難しいと考えられます。そのため、感染リスクを最小限にするアプローチが最も有効な感染症対策であります。感染リスクを最小限にするためには、ヒトのみを対象とするのではなく、動物も含めた One Health アプローチが重要です。現在、人獣共通感染症克服に向け、ワクチン開発という側面から、ヒト以外にも感染宿主動物を対象としたワクチン開発を進めています。

インターンシップ先で

Q 卓越プログラムの活動で、一番印象に残っていることや面白かったことは何ですか？（良いこと、悪いこと、どちらでも結構です。）

A 海外インターンシップです。私はフランス開発研究所にインターンシップとして１週間滞在しました。インターンシップを通してできたコネクションのおかげで、現在も共同研究を続けることができています。

後輩たちへのアドバイス

研究活動、授業、その他の活動等と両立しなくてはいけないことがたくさんあり、とても大変な大学院生活だと思いますが、ここで得られる経験はきっと将来に役立つと思います。せっかくなので楽しんで充実した大学院生活を送ってください。